

紫明小学校 学校評価 特別号

京都市立紫明小学校
校長 林 孝浩
平成 31 年 3 月 19 日

TEL: 4 5 1 - 2 1 5 6 FAX: 4 3 1 - 5 8 1 1
<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shimei-s/>



学校評価のアンケートにご協力有り難うございました。

日に日に春らしさがまし、中庭の桜は今にも咲き出しそうなほど、蕾をふくらませています。皆様方には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は本校教育の推進に、温かいご支援・ご協力をいただき、誠に有り難うございます。

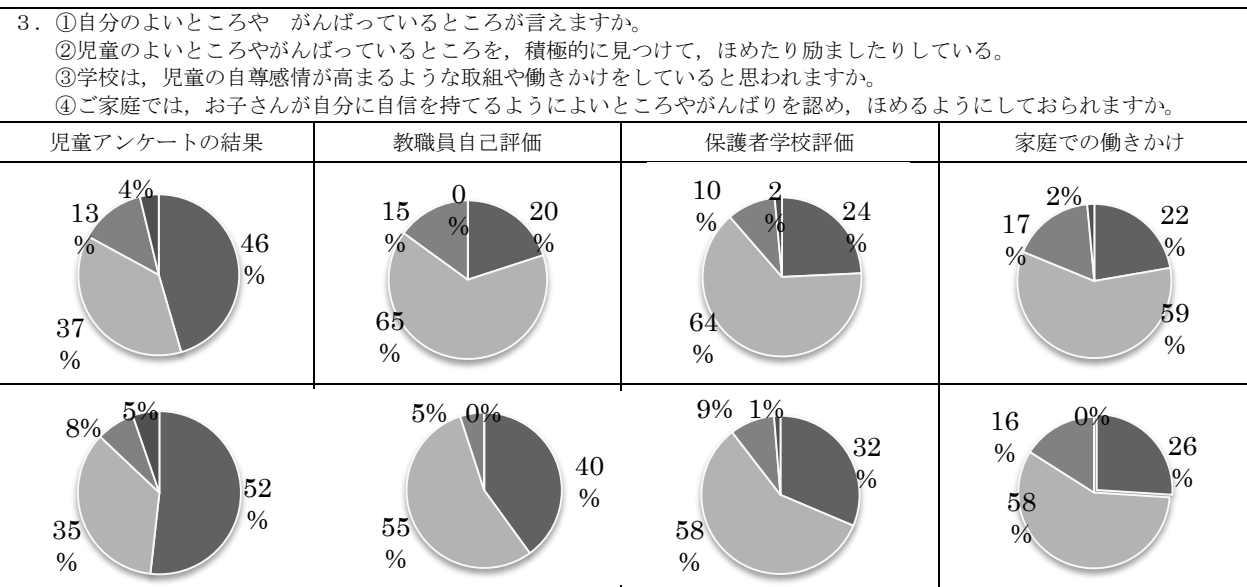
さて、9月から2月までの児童の様子や学校の取組を見ていただき、2月末に後期学校評価のアンケートを実施させていただきました。お忙しい中、ご協力有り難うございました。

ご回答いただきました項目のすべてについて公表したいと考えておりますが、多くの項目がありますので、この紙面では、前期学校評特別号で取り上げたことを中心に、今年度の紫明校の取組や児童の様子はどうかであったかをご報告いたします。すべての集計結果につきましては、学校 HP でご報告いたしますので、どうぞそちらもご覧ください。

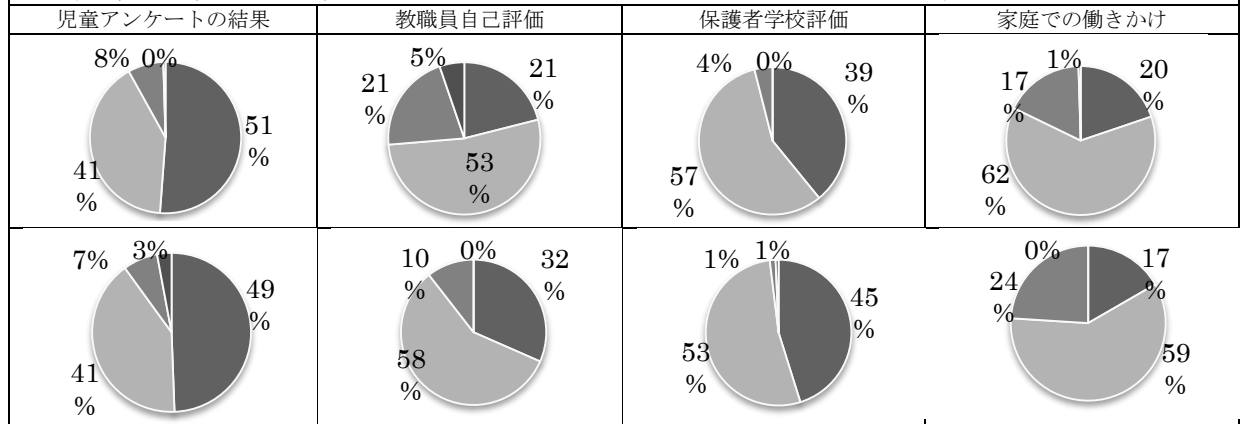
平成32年度より完全実施となる新学習指導要領では、学校の教育活動のすべてを通して、何を理解し、何ができるか【知識及び技能】、理解していること・できることをどう使うか【思考力・判断力・表現力等】、どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか【学びに向かう力、人間性等】の三つの柱で示す資質・能力を偏りなく育成することとされています。今年度は、学校評価の方法を、上記の内容を踏まえ、身につけてほしい資質・能力を挙げて、児童へのアンケートを実施することを中心に置きました。保護者の皆様へのアンケート項目、教職員の自己評価のアンケート項目は、ともに全て児童アンケートに関連する項目にしました。以下に示すグラフは

- ①児童アンケート…児童自身がそのことを出来ていると思っているか。
- ②教職員自己評価…教職員は、児童がそのことを身につけるための取組ができたと考えているか。
- ③保護者学校評価…保護者は、児童がそのことをできるように学校の取組ができていると思われるか。
- ④家庭での働きかけ…家庭では、児童がそのことをできるように取り組んでおられるか。

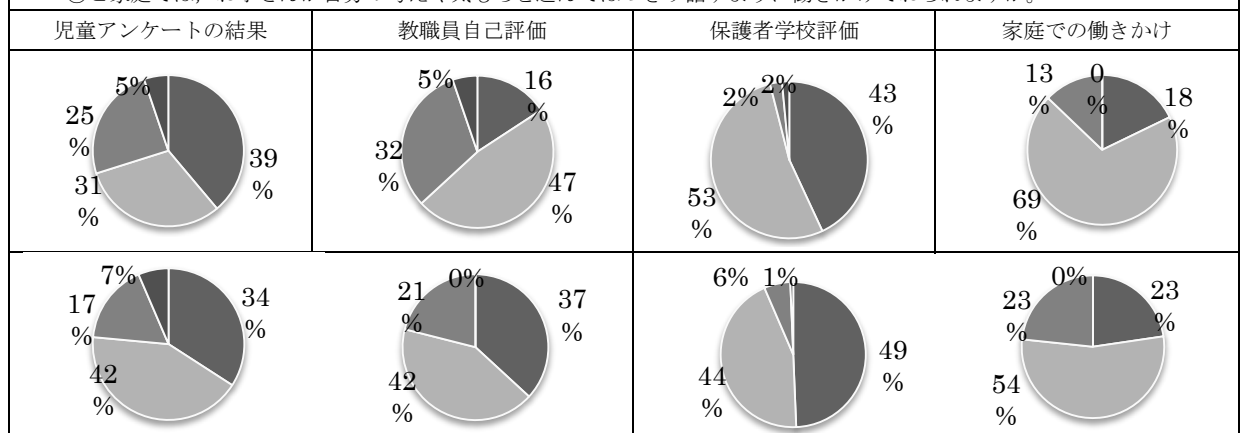
について尋ねた結果を表したものです。グラフ内の4項目は、時計回りに「よくできている」「だいたいできている」「あまりできていない」「できていない」を表しています。



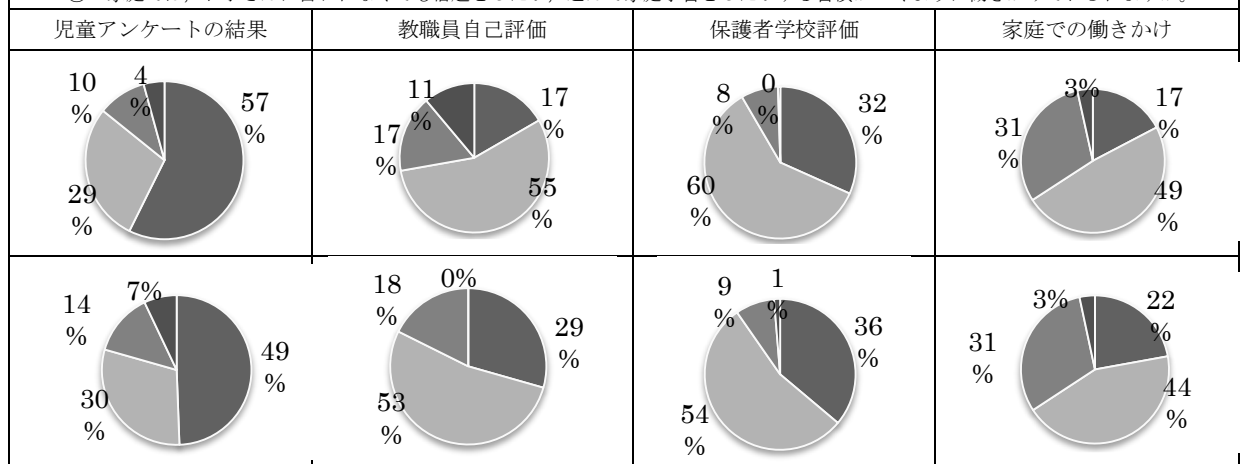
7. ①授業中やみんなが集まる場で、人の話をさいごまでしっかりよく聞いていますか。
②授業中やみんなが集まる場で、人の話を最後までしっかり聞くよう指導し、自身も児童の思いに寄り添い傾聴している。
③学校は、児童が授業中やみんなが集まる場で人の話を最後までよく聞くことができるよう取り組んでいると思われますか。
④ご家庭では、お子さんが、人の話をしっかり最後まで聞くように働きかけておられますか。



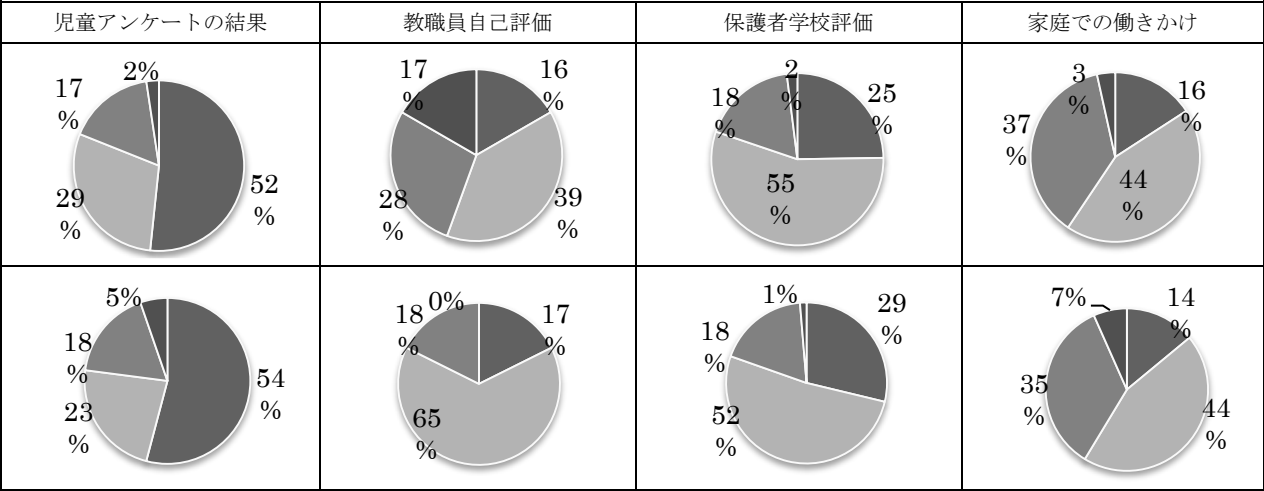
8. ①授業中やみんなが集まる場で、自分からすすんで自分の考えや気持ちを発表していますか。
②児童が、授業中やみんなが集まる場で進んで自分の考えや気持ちを発表できる指導や場の設定をしている。
③学校は、児童が授業中やみんなが集まる場で、自分からすすんで考えや気持ちを発表できるように取り組んでいると思われますか。
④ご家庭では、お子さんが自分の考えや気持ちを進んではっきり話すように働きかけておられますか。



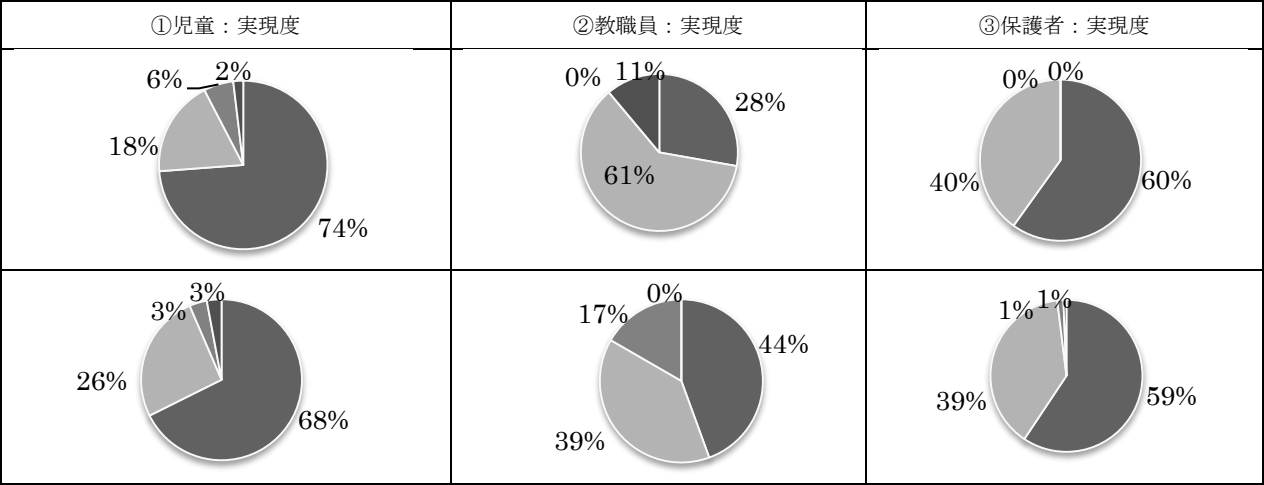
9. ①しゅくだいや家庭での学習を自分からすすんでしていますか。
②児童に宿題や家庭学習の習慣が定着するよう指導し、家庭との連携も図っている。
③学校は、児童に宿題や家庭学習の習慣が定着するように取り組んでいると思われますか。
④ご家庭では、お子さんに言われなくても宿題をしたり、進んで家庭学習をしたりする習慣がつくように働きかけておられますか。



10. ①本をよく読んだり，調べ学習に使ったりしていますか。
②児童に，読書や調べ学習に図書を活用する習慣がつくよう働きかけている。
③学校は，児童に読書や調べ学習の習慣が身につくように取り組んでいると思われますか。
④ご家庭では，お子さんが進んで読書したり，調べ学習に図書を活用したりするように働きかけておられますか。



15. ①なかよしグループの活動を通して，色々な学年の人となかよくしたり，協力し合ったりできていますか。
②児童がなかよしグループの活動を通して，異学年となかよく協力し合えるように指導や働きかけをしている。
③学校は，児童が色々な学年の人となかよく協力し合えるように取り組んでいると思われますか。



考察

ここにあげていないものも含め，どの項目にも少しずつ変化はありましたが，全体としては後期も，子ども達はとても落ち着いた状態で，学校生活や学習，学校行事等にかんばって取り組むことができたと言える結果でした。

3の「自分のよいところやがんばっていることが言えますか。」は，紫明小学校児童は自己肯定感をどの程度持っているのかを直接把握できるように，今年度から設けた項目であるため，前期には直接比較できる資料がありませんでした。後期の回答を前期と比べると，児童の回答・保護者の学校評価共に「よくあてはまる」の回答が増えて否定的な回答が減っています。これは，前期に誰がどのように回答したのかを担当がしっかり把握して，否定的な回答をしている児童のことをよりよく見て行くよう心がけたことや，教職員全体で，児童に声をかけたり，がんばっていることを認め，

励ましたりしていくようにしたことが結果に結びついているのではないかと考えます。今後も引き続き，全ての児童が，自信を持って自分のいいところと言えるようにしていきたいと思います。

7・8について，今年度は，「聞く」と「話す」を別々の項目にして尋ねたところ，前期は児童の自己評価が「聞く」についての肯定的な回答の割合が大変高いのに対して，「話す」についての肯定的な回答割合は低いという傾向が見られました。後期になって「自分からすすんで発表する」ことが「よくできた」が増えてはいないものの，「だいたいできた」が大きく増え，全体としては「話すことができていない」という回答の割合は少なくなりました。紫明校児童の「やや積極性に欠ける」という課題の解決に向けて，「自分の考えをしっかりと人に伝えること」の大切さを児童に意識づけ，その機会をできるだけ設けるようにしてきた成果が少し見られたのではないかと考えます。

9・10について，「読書習慣や図書の活用力」「宿題や家庭学習を進でする習慣」を身につけることは大変重要ですが，学校だけの取組では不十分で，ご家庭でもともに取り組んで双方で働きかけることが必要だと前期のまとめに書かせていただきました。前期に比べ，後期は肯定的な回答をしていただいたご家庭が増えています。学校の方でも学校図書館だけでなく，北図書館も大いに活用して並行読書や調べ学習が実施できる環境を整え，授業を進めました。今後も，読書や図書の活用力，家庭学習の習慣などがしっかり定着し，児童の自己評価が大きく上がっていくように取り組みを続けたいと思います。ご家庭でのほたらきかけも引き続きよろしくお願いいたします。

15について，6年生の一人一人全員がリーダーとなるグループ作りをするようになってから，「なかよしグループ活動」が大変よい形で定着しました。今年度は，6年生の人数が少なかったためグループ編成に苦慮しましたが，5年生もよく頑張って協力し合って活動することができました。5年生にとっては，来年自分達がリーダーとなる心構えにつながったと思います。子ども達が仲よく楽しんでいることが伝わっているからか，保護者自由記述欄に「なかよしグループ」活動が楽しくできていることについて喜んでいただいている内容の記入がたくさんありました。後期に「よくできている」の回答が少し減り，「だいたいでできている」が増えたのは，秋に行っていた「なかよし遠足」がなくなり，グループでの大きな活動が後期になかったからかもしれませんが，毎月1回の「すいすいなかよし遊び」を見ていると，どのグループも仲よく活動できていました。年度最終の大きな児童会行事「6年生を送る会」に向けて，6年生全体のことを考えるのはもちろん，一人一人が自分のリーダーの6年生を思い浮かべて，メッセージや学年で作るかざり，送る会でのだしものの準備に取り組むことができている子ども達の様子をととても良いことだととらえています。

この資料の集計は全校の結果をまとめたものですので，教職員は自分自身の取り組み方を振り返りながら回答を受け止め，必要な働きかけをすぐに行い，今後に向けて改善していくようにすることが大切だと考えています。また，ここでは取り上げていないあいさつの仕方や，友達との遊びの様子，ルールが守れているかどうか，物の扱い方，周りにつられず自分で正しく判断できるかどうかなどについても，常に子ども達の様子をよく見取り，全教職員が一致した姿勢で，きめ細かく指導や声かけをしていかなければなりません。今後もすべての職種を含む教職員全体・紫明小学校全体で協力し合って子ども達を指導していききたいと思います。



自由記述欄にご記入いただいた学校の取組へのご意見と、ご家庭での具体的な取組・声かけの仕方などについてご記入いただいたことを、ご紹介します。紙面の都合上、全てをご紹介できませんがご了承ください。

《学校の取組に関して》

【人権にかかわること】

- 様々な場面で普通学級の方と一緒に活動させていただき、たくさんいろんなことを学べたと思う。また、学校全体がいろいろな人がいること、少し違ってもお友達になれたり、一緒に何かしたりできること、お互いを大切に思う事などを、みんなが体験を通じて理解し、とても良い雰囲気になっていると思う。

【基本的生活習慣・あいさつ等に関して】

- 挨拶をきちんとできる子に育てるよう、親が進んで気持ちよく挨拶をする姿を見せるようにしている。

【安全にかかわること】

- 下校時、車道に広がって歩いたり、周りを見ずに走ったりする様子を見かける。学校や家庭で交通マナーの声かけがもっと必要だと思う。

【なかよしグループ（たてわり活動）】

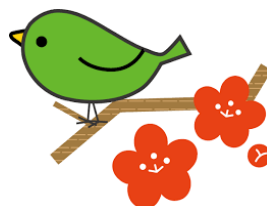
- 紫明小学校の特色として、特に縦割り活動がさかんで仲良く、よいと思う。
- 学年間の接点が生まれる取組は良い事と思う。世話をしたり、思いやりたりする力がつくと思います。
- たてわりの取組で、年上の児童への憧れや尊敬、年下の児童への思いやりや導きが育まれている様に感じて嬉しく思う。
- この取組のおかげか、紫明小学校では、学年に関係なく放課後や休み時間、皆一緒に仲よく遊んでいるように思う。

【学習に関して】

- 紫明タイムを参観し、人前でしっかり暗記した文を大きな声で発表できていて本当に感心した。
- 紫明タイムは、児童が前面に出て取り組むので、自信になるよいことだと思う。
- 紫明タイムは、校外活動で得た想い等も発表できる場にしては？児童一人一人を育む学びは、学校行事からだけではない。学年のお題目通りに作文させるのではつまらない。紫明小の児童があらゆる方面で活躍している活動&取組をぜひ発表させてみては？将来を切り拓く原動力にもなるかと考える。
- 自主学習はやっても手ごたえがなく、その物自体なくなっているが、その程度で大丈夫なのか。

【その他学校生活全般】

- 先生が子ども一人一人をよく見て、指導して下さっていると思う。
- この頃はこちらから聞かなくても、「学校でとび箱5段とべたよ！」など日々の様子を自分から教えてくれる。毎日楽しいことであふれているようで、親としては何より安心する。
- 学校の話なるべく聞くようにしているが、様子や行事など毎週プリントでお知らせいただけるのがとても有り難いと思っている。
- 学芸会でのナレーターは、一生懸命練習して家の中でも大きな声が響いていた。しっかり小学生として成長したことに感謝している。



- 学校で季節の野菜を育てて収穫したときは、喜んで持って帰ってきていた。季節や自然を感じられるよい取組だと思う。
- 授業参観などの日程をもう少し早く教えてもらうことはできないか？
- 忘れ物や字のみだれを家では口すっぱく言うが、1・2年時に比べてノートでのそのような指導が少なく感じ、本人もそれに甘えているようなところが見られる。
- 少し昔と比べ、学校独自の“らしさ”が減ってきている気がする。いろんな意見があるとは思いますが、“本年、当校は〇〇〇に力を入れる”的な短期目標を作り、子ども達にも保護者にも通知し、一体となって取り組めるとよいのでは？もし、毎年目標が設定されているのであれば、もっと周知して、一緒に取り組む方が、一貫性があるといいと思う。
- 子ども達の興味・関心に向けたものだけでなく、必要とされる教育内容を取り入れていただき、子ども達の「考えたり工夫したりする力」へとつながってきているなど感じている。
- 学年が上がるに連れ、他校児童と比べやたらと幼く脆いところが目立つ。単クラスの良い所でもあるが馴れ合い育ちの短所でもある。
- 学校評価の設問⑧⑩⑫⑬⑭は具体的な実情を把握していないため、回答することが難しいかと思う。
- 担任の先生によって、宿題の量や内容が違うので、学校としてはどうなのかな、と思い⑨⑩⑪を答えた。



《家庭での取組・親としての思い》

- 家庭学習等全くしていないので時間を作っていこうと思う。
- 忘れ物が少し目立つかな…と思うので、親子で気をつけていきたい。
- 忘れ物をなくす工夫が、まだ足りないな…と思っている。
- 自ら出来ることを探してお手伝いをしてもらえるよう促している。
- 家庭では、学校から帰宅したら宿題を先にするということが自然と身についてきた。学習だけでなく最近ではニュースの内容について聞いてくるなど、より考える内容の幅が広がってきているように感じる。食事の時や時間のあるときには積極的にみんなでおしゃべりなどいろんな話をするようにしている。
- 違いをみとめて敬意を払うという事にも意識をしている。京都は外国人の方と触れ合う機会もあり、有り難い。
- よく話し、聞き、たくさんほめてやりたい。
- 寝かしつけ時に話をし、できる限り参観に行っている。
- 良い行動が出来た時にシールを渡し、10個たまったら小さな褒美をあげている。テーマは成長に応じて変えている。現在は①切替え ②ちょっとがまん ③30分で食事 ④負けたら、ま、いいか の4つ。
- 生活習慣が安定し、自立心の芽生えも感じて、心身共に成長していることに驚く日々。楽しみに見守っている。
- 何事にも一生懸命取り組むことは大切な事だということをよく話し、それができている時は声かけするように心がけている。
- 家庭内で読書をするように言ったり、言われなくても宿題をするように言ったりしているが、本人の気持ちがついて来ず、なかなかうまくいかない。すべてイヤイヤやっている感じで困っている。

